

## 現代日本語に於ける「だけ」の意味用法について

キーワード 多義性 統一操作 図式化

### [0] はじめに

ダケは一般に副助詞される多義語である。この助詞にはこれから見る様に大体3種類の意味用法がある。即ち、限定を表す用法、程度を表す用法、相応関係を表す用法である。本稿ではダケの同一性・多義性に関する疑問に対して言語学的分析を通して明確に答え、更に結果を教授法に應用してダケの習得過程の簡潔化を図りたい。

### [1] 先行研究

ダケの記述はかなりある。寺村(1991)では限定的用法を中心にした特に優れた記述がある。砂川(1998)では意味を矢張り3種に絞り構文別に纏めた。白川博之(2000)(2001)では3種類の用法を教育的見地から記述した。鷹野(2004)は外国人学習者向けの記述である。これらでは各用法の個別の記述に留まり、全用法を総合した記述はまだない様に思われる。唯一の例外が森田(1993)であり、ここではダケを語源的に「丈」とし、ここから多義性の説明を試みたが直感だけに頼る派生は無理がある様に思われる。

### [2] ダケの用法分類

#### [A] 限定的用法

この用法に関しては上記の通り過去に寺村(1991)を始め数々の記述があるので典型的な例文とその制限を挙げるに止めたい。次の例文を見られたい。

(1) 会議に山田さんと田中さん **ダケ** 来た。

この用法では次の制限が重要と思われる。

(2) 会議に 人が {少し/ちよつと/僅か/\*沢山 /\*大勢/\*いっぱい} **ダケ**来た。

この制限からこの用法ではダケは量に関係し、その量は全体から少量とされる。この少量故にこの用法は限定的と言われるのだろう。またこの用法ではシカ+ナイで、更にダケ+シカ+ナイで置き換えが可能である。尚『みんなの日本語』では次の例文が見られる。

(3) 田中さんは どのくらい スペイン語を 勉強しましたか。

…3ヶ月 勉強しました。

え、3ヶ月**ダケ**ですか。上手ですね。

[みんなの日本語 11課]

#### [B] 程度を表す用法

この用法では砂川(1998)でも8種類の構文で纏められているが、解釈は一律ではない。代表的な2種類の解釈だけ見ることにする。

[B-a] 最大限としての程度

(4) 待てるだけ待って下さい。

(5) 好きなだけ食べていいですよ。

この例文では最大限の限界を表し「限り」で置換が可能である。『みんなの日本語』ではこの用法に属する次の例文が見られる。

(6) 甘いものは 食べないんですか。

…ええ、できるだけ食べないようにしているんです。[みんなの日本語 36課]

また構文は異なるが代名詞を伴って現れる次の例文もこの類に入ると思われる。

(7) それだけ読んだの。凄い。

ここでは「限り」で置換が不可能で、「ほど」での置換となる。矢張り最大限としての程度を表し、「そんなに読んだの。凄い」と言う解釈になる。

[B- b] 最小限としての程度

(8) 電話するだけ してください。

この例文では最小限としての程度を表し「一応」で置換が可能である。「何もしないよりは一応電話してみよう」と言う解釈になる。

[C] 相応関係を示す用法。

節1だけ {に/あって} 節2で現れ、2つの節を順接として繋ぎ接続詞の如く振舞う。

(9) お茶の先生だけ {に/あって} 言葉が丁寧だ。

(10) 相手が子供だけ {に/あって} 余計 気を使う。

ここで節1に普通状態に対立する特殊性があることを指摘したい。(9) では「お茶の先生」が「普通の人」に、(10) 「相手が子供」では「相手が大人」に対立すると考えられる。この特殊性によって、構文は異なるが次の例文も含めることが出来ると思われる。

(11) うまい魚だ。獲りたてだけのことはある。

ここでは「獲りたて(の魚)」が「普通に市販される(魚)」に対立すると考えられる。

[3] 教育的観察・考察

[A] [B] [C] は隔たりがあり直感ではとても統一的には捉えられない様に見える。混乱回避に別々なものとするのが一般的であろう。この様な同音異義語的アプローチは用法の数が少ないときにはある程度有効と思われるが、本稿のだけの様な場合には習得が煩雑化して学習効果は上がらないと考えられる。更に次の例文は見られたい。

(13) それだけ 読んだの。だめだよ。もっと他のものも読まなきゃ。

(14) それだけ 読んだの。凄いなあ。

ここでは「それだけ」が文脈により限定的解釈 または程度的解釈を受けている。ここで「それだけ」に別々の用法を付加するのは無理があると言えよう。

[4] 方法論

機能主義の立場を提案する。ここではダケの表層の多義性は文脈の差異に因るとし、ダケは単一的存在とされる。即ちダケは文脈パラメーターから表層の意

味への写像またはその操作である。

[5] 分析装置と仮説

上記の方法論にそって分析装置と仮説を次の様に提案する。

(15) 分析装置

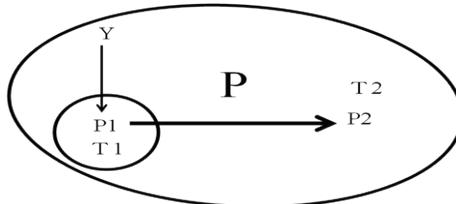
概念Pの変化を考える。異質体Yが基準となる概念P1に作用して変化を起しP2となる。



(16) 仮説 : 「ダケ」の一般操作

発話時以前 (第1時点T1)に概念P1が基準として設置される。発話者は発話時 (第2時点T2) で異質体Yを「Yダケ」で導入し変化をP1に起こしP2を構築する。「ダケ」はこの変化を起こす操作である。このP1とP2の作られ方によって表面上の意味が分かれる。

(17) 図: 「ダケ」の一般操作



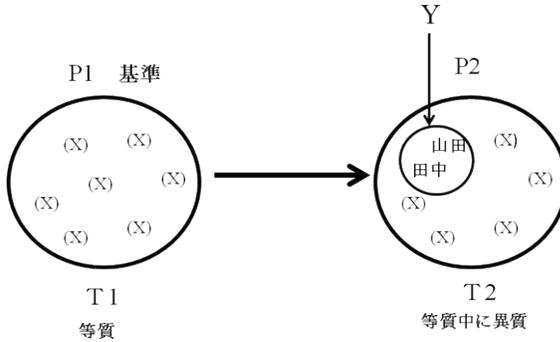
[6] 記述・説明

上記の仮定に沿って代表的な用法を記述してみよう。ここでは意味現象は図式化され、叙述は知覚的で分かり易く、教育的にも有効と考えられる。

[A] 限定的用法。

(1) 会議に山田さんと田中さん ダケ 来た。

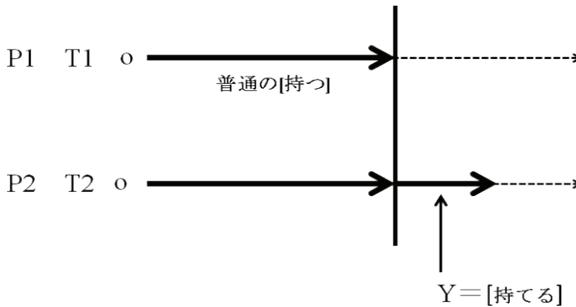
ここではP=「会議の参加者」とすると発話時以前 (第1時点T1)にP1 = 「会議の参加可能者」が基準として設置される。この時点ではPは均一であり、これを集合の形で示そう。発話時 (第2時点T2) で、Y=「山田さんと田中さん」により集合内部の一部が実現化し、これによって均一態が壊され不均一なP2が構成される。これが「「会議」に来る可能性があった人たちの内、実際に来たのは「山田さん」と「田中さん」で、他の人は来なかった」と言う意味解釈を構築する。以上を次の図に示す。



[B] 程度を示す用法。

(4) 待てるだけ待ってみよう。

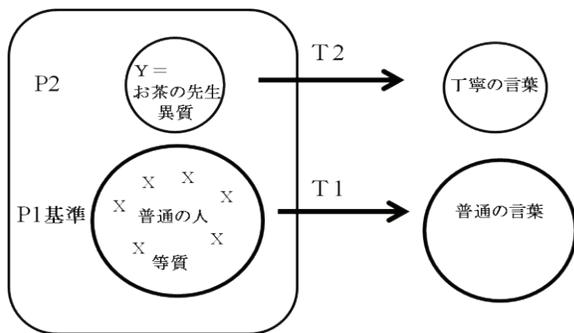
P=概念「持つ」とし、これをベクトルで示すことが出来る。発話時以前（第1時点T1）にP1 = 「普通の持つ」が基準としてベクトルで設置される。これはこの時点ではPは基準である故、均一である。発話時（第2時点T2）でY=「持てる」が介入し均一態が不均一態になりP2が構成される。P2は「普通に持つものは持つし、かつ、持てるものも持つが、持てないものは持たない」となり「持てる限り持つがそれ以上は持たない」という意味を発生する。以上を次の図に示す。



[C] 相応関係を示す用法。

(9) お茶の先生だけ {に/あって} 言葉が丁寧だ。

P=概念「言葉話す人」とする。発話時以前（第1時点T1）にP1 = 概念「普通の人」が基準として設置される。これを集合の形で表そう。この時点ではPは基準である故、均一であり、P1は、「普通の言葉」に繋がる。発話時（第2時点T2）でY=「お茶の先生」が導入されP1の外に設置され新たな集合が構築される。これがP2であり不均一態に構成される。P2は「普通の言葉」の外、即ち「丁寧な言葉」に繋がる。以上を次の図に示す。



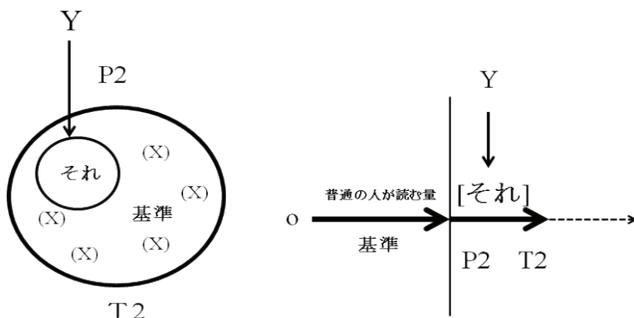
尚、節1に現れる普通状態に対立する特殊性は「普通の人」と「お茶の先生」の集合関係で示されている。

再び「それダケ」の2例を見られたい。

(13) それダケ 読んだの。だめだよ。もっと他のものも読まなきゃ。

(14) それダケ 読んだの。凄いなあ。

(13) ではP1=「読むべき本」、P2=「それ」=「相手が読んだ本」であり、(14) ではP1=「普通の人を読む量」、P2=「それ」=「相手が読んだ本の量」である。このパラメーターの違いでこの2つの用法の意味解釈は明らかである。以上を次の図に示す。左は(13)の限定的用法を右は(14)の程度的用法を示す。



結論 日本語教育への応用

ダケの3種類の意味用法を分析したが仮説(16) で用法間が有機的に繋がりが統一的記述が可能であることが示されたと思われる。この記述によって用法記述の羅列化が避けられ、文法の記述量が減少し、学習労力はより経済的になると思われる。具体的には各文脈のパラメーターを調べていくことを勧めたい。これによって意味の構築が理解されるだろう。また説明にあたっては本稿で使った様な図を使うとより効果が上がると思われる。

## 参考文献

- 白川博之[監修] (2000) 『初級を教えるための日本語文法ハンドブック』 スリーエーネットワーク
- 白川博之[監修] (2001) 『中上級を教えるための日本語文法ハンドブック』 スリーエーネットワーク
- 砂川有里子[代表] (1998) 『日本語文型辞典』 くろしお出版
- 鷹野次長[編] (2004) 『外国人のための楽しい日本語辞典』 三省堂
- 寺村秀夫 (1991) 『日本語のシンタクスと意味3』 くろしお出版
- 中西進(2003) 『ひらがなでよめばわかる日本語のふしぎ』 小学館
- 森田良行(1993) 『基礎日本語辞典』 角川書店 (5版)
- 日本語教科書
- 『みんなの日本語 初級本冊1』 (1998) スリーエーネットワーク
- 『みんなの日本語 初級本冊2』 (1998) スリーエーネットワーク

**Ю. Кім,**

Київський національний університет  
імені Тараса Шевченка

## ОСОБЛИВОСТІ ВЖИВАННЯ МІЖОСОБИСТІСНИХ ВИСЛОВЛЮВАНЬ В СУЧАСНІЙ ЯПОНСЬКІЙ МОВІ

*Вживання міжособистісних висловлювань у японській мові обумовлене певними факторами у суспільстві. У даній статті розглядаються засоби вираження ввічливості як лінгвістичної категорії та різноманітність гонорифічних форм, а також особливості вживання міжособистісних висловлювань в залежності від ситуації.*

**Ключові слова:** міжособистісні висловлювання, форми ввічливості, кейго, система ввічливої мови, мовленнєва поведінка

*Применение межличностных высказываний в японском языке обусловлено определенными факторами в обществе. В данной статье рассматриваются средства выражения вежливости как лингвистической категории и разнообразие гонорифических форм, а также особенности применения межличностных высказываний в зависимости от ситуации.*

**Ключевые слова:** межличностные выражения, формы вежливости, кейго, система вежливого языка, речевое поведение

*The use of formal expressions in Japanese is influenced by the certain factors in the society. In this article, we would like to study the means of expressing politeness as linguistic category, as well as the diversity of honorific speech, and especially the use of formal expressions, depending on the situation.*